

株式会社パシフィック湘南

無線アンドンシステム

取扱説明書

このたびは、無線アンドンシステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの説明書をよくお読みになり正しくお使いください。

お読みになった後は大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

- 本機を分解したり、修理・改造しないでください。感電や火災の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- AC アダプタはコードを引っ張ったり、束ねて使用しないでください。火災や焼損の原因となります。
- コンセントと電源プラグの間にほごりが溜まらないよう定期的に掃除をしてください。
- 専用の充電スタンド、AC アダプタ以外で充電しないでください。
- 製品に水や洗剤をかけないでください。感電や火災の原因となります。
- リチウムポリマーバッテリーは寿命（約 1 年半～2 年）を超えての使用はしないでください。機器の故障、火災の原因となります。

- 製品から液体やガスが漏れだしている場合は、直ちに使用を中止してください。

- 送信機に使用する乾電池は⊕⊖の極性を正しく入れてください。

また新しい乾電池と古い乾電池・種類の異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。

電池が誤った方向で装着された場合、急激な温度上昇や液漏れ、破損などの原因となり危険です。

- お買い上げ時はリチウムポリマーバッテリーが十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
- 付属のリチウムポリマーバッテリーは絶対に分解しないでください。
- 交換用リチウムポリマーバッテリーは指定品をご使用ください。
- 交換したリチウムポリマーバッテリーはご使用になられる地域の処理条件に従って破棄してください。
- リチウムポリマーバッテリーは消耗品です。充電を繰り返すごとに 1 回で使える時間が次第に短くなります。
- 長時間使用しない場合でも、定期的に充電し、過放電しないように注意してください。
- 強力な磁石（ネオジウム磁石等）には近づけないでください。
- 本機は、特定小電力（426/429MHz）を利用した無線機です。設置場所周辺の電波状態、建物の構造により正しく受信されないことがあります。
- 本機は、販売時に使用場所ごとに周波数を割り当て、近隣どうしの誤作動を防止しております。移転・移設の場合には、必ずお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本書に記載されていない操作をすると受信できなくなる可能性があります。
- 転売を禁止しております。ご使用場所ごとに周波数を割り当てているため、転売後に電波障害を起こす可能性があります。弊社および弊社が販売を委託しているサイト以外の「掲示板・オークション」「フリマアプリ」等から購入した商品に関して生じたトラブルについては一切の責任を負いません。

構成図

無線アンドンシステムは 426/429MHz 帯の特定小電力無線を使用した呼び出しシステムです。
送信機から受信機への電波の到達距離は約 100～200m です。（使用状況により異なります。）



片面/両面受信表示機（SRE-K/R 群）

※4桁英数字対応ビジョン No.4A1B～



送信機から押された番号を左から優先順位で表示し、
2回以上押された番号は点滅します。
5つ以上の呼ばれた番号を後ろにストックし、
表示が消されると繰り上がり表示します。

● 受信可能な色番号と表示可能な色について

	赤色	緑色	黄色
受信	○	○	○
表示	○	○	○

4桁の英数字は「--」と表示

● 表示時間設定

- ① 受信表示機上部の機能設定ボタン[表示時間]を押す。
- ② 受信表示機が呼び出し番号表示時間設定モードに移行し、現在の設定値が表示される。
- ③ ②の状態、機能設定ボタン[表示時間]を押すごとに設定値が切り替わるので、設定したい表示時間の設定値にする。

<呼び出し番号表示時間の設定値> ※デフォルト：Γ6

Γ1 : 10秒 Γ2 : 20秒 Γ3 : 30秒

Γ4 : 60秒 Γ5 : 120秒 Γ6 : 無制限

● チャイム音量の設定

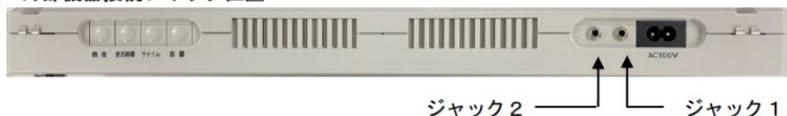
- ① 受信表示機上部の機能設定ボタン[音量]を押します。
- ② 受信表示機が音量設定モードに移行し、現在の設定値が表示される。
- ③ ②の状態、機能設定ボタン[音量]を押すごとに設定値が切り替わるので、設定したい音量の設定値にする。

<音量の設定値>

L1：最小(無音) ～ L6：最大 ※デフォルト：L3

● 外部機器接続用ジャック

外部機器接続ジャック位置

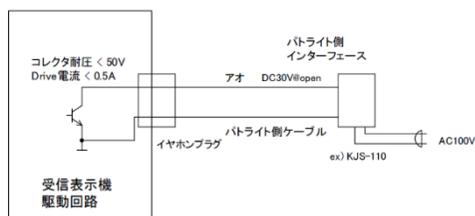


片面/両面受信表示機上部に外部機器接続用のジャックが搭載されています。

接続できる外部機器は以下の通り。なお、片面/両面受信表示機 LAN 仕様の場合、ジャック 1 のみ使用可能です。

- ・ 受信表示機親機
- ・ 受信表示機子機
- ・ 回転灯
- ・ 外部スピーカー

※回転灯接続部インターフェイスは右図参照



受信表示機 - パトライトIF説明図

● 片面/両面受信表示機 LAN 仕様



LAN 経由で外部機器から制御することができます。

制御方法については、「受信表示機プログラミング手引書」をご参照ください。

液晶携帯送受信機 (ARE-001)

※4桁英数字対応レジョン No.4500～

3桁表示。ブザーとバイブと液晶表示で呼び出しをお知らせ。



※充電には別売りの AC アダプタ (AAD-001) が必要です。

※充電を行うか、○ボタンを3秒以上長押しすると電源が入ります。

● 受信可能な色番号と表示可能な色について

	赤色	緑色	黄色
受信	○	○	○
表示	○	○	○

429MHz 帯設定の場合、数字・アルファベットを含む4桁の番号が受信可能

● 呼び出し番号の消去

- ① ◀▶ボタンで消去したい番号をメインエリアに表示させる。
- ② ボタンを2秒以上長押しすると、メインエリアの番号が本機のメモリから消去され、番号が繰り返し表示される。同時に番号消去信号が送信される。

※ <F16 番号消去操作設定> が 01 : 短押しで番号消去 の設定になっている場合は
○ボタンを 1 回押すと上記の動作をする。

● **ブザー・バイブ ON/OFF 切り替え**

◀5 秒押しでバイブ OFF/ON、▶5 秒押しでブザーOFF/ON（待ち受けモード画面表示中）

※同時に液晶画面のアイコンも切り替わる。

● **設定モード切り替え**

- ① ◀ + ▶ 2 秒押しで設定モードに入る。
 - ② ◀ ▶ で項目を送り○を押して項目を選択する。
- ※◀ + ▶ 2 秒押しで待ち受けモードに戻る。

F00	02
F01	01
F02	01
F03	05

● **設定項目一覧** ※記載されていない項目については設定変更しないでください。

<F05 表示時間設定> ※デフォルト : 05

01 : 10 秒 02 : 20 秒 03 : 30 秒 04 : 60 秒 05 : 120 秒 06 : 無制限

<F10 無操作消灯時間> ※デフォルト : 01

01 : 10 秒 02 : 20 秒 03 : 30 秒 04 : 60 秒 05 : 120 秒 06 : 無制限

<F12 バイブ・ブザー動作> ※デフォルト : 03

00 : ブザーOFF/バイブ OFF 01 : ブザーON/バイブ OFF

02 : ブザーOFF/バイブ ON 03 : ブザーON/バイブ ON

<F13 バイブ・ブザーパターン> ※デフォルト : 01

01 : ON(0.4 秒)/OFF(0.4 秒) ×12 回 02 : ON(0.2 秒)/OFF(0.2 秒) ×3 回

03 : ON(0.4 秒)/OFF(0.4 秒) ×3 回 04 : ON(0.4 秒)/OFF(0.4 秒) ×6 回

<F14 連続バイブ・ブザー> ※デフォルト : 00

00 : OFF 01 : ON

<F15 充電中受信> ※デフォルト : 00

00 : 充電中は受信しない 01 : する

<F16 番号消去操作設定> ※デフォルト : 00

00 : 長押しで番号消去 01 : 短押しで番号消去

<F21 受信色設定> ※デフォルト : 00

00 : 設定なし 01 : 赤色のみ受信 02 : 緑色のみ受信 03 : 黄色のみ受信

04 : 赤色または緑色受信 05 : 赤色または黄色受信 06 : 緑色または黄色受信

<F92 画面照明調整> ※デフォルト：3

1(最小) - 5(最大)

<F93 ブザー音周波数調整> ※デフォルト：2.7KMz

00：戻る 01：ブザー音周波数調整 (1.5KHz ~ 8.0KHz)

<F98 製品情報> ※デフォルト：00

00：戻る 01：製品情報画面を表示する

● バッテリー交換方法

本体裏面の蓋をトルクスドライバーT8 で開ける。

新しいバッテリーに交換したら、バッテリーの配線をガイドに添うように入れる。



※蓋を開けた状態

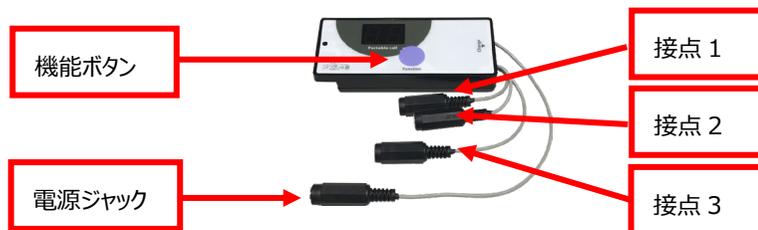


※バッテリーの配線ガイド

a 接点出力受信機(SRE-A)

※4桁英数字対応リビジョン No.000A~

任意の番号を受信すると接点がONになります。3つの接点に回転灯などを接続できます。



● 受信可能な色番号と表示可能な色について

	赤色	緑色	黄色
受信	○	○	○
表示	○	※1 ○	※2 ○

429MHz 帯設定の場合、数字・アルファベットを含む 4 桁の番号が受信可能。

4 桁番号が数字（0～9）のみで構成される場合、下 2 桁を表示します。

4 桁番号に数字以外が含まれる場合、「--」と表示します

※1 緑色番号は「C」と番号を交互に赤色で表示します。

例：緑色 12 番の場合「C」→「12」→「C」→「12」→…

※2 黄色番号は「E」と番号を交互に赤色で表示します。

例：黄色 12 番の場合「E」→「12」→「E」→「12」→…

● 表示時間設定

- ① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。（バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。）
- ② ディップスイッチ 5 を ON（上側）にして表示時間設定モードに移行する。
- ③ 「F5」と現在の表示時間設定（1～6）が交互に表示される。
- ④ 表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。

（1→2→3→4→5→6→1→2…の順に変更される）

- ⑤ 設定したい表示時間の設定値にして、ディップスイッチ 5 を OFF（下側）にし設定を終了する。

<表示時間の設定値> ※デフォルト：5

1：10 秒 2：20 秒 3：30 秒
4：60 秒 5：120 秒 6：無制限

● 接点 1 受信番号設定

426MHz 帯設定時

- ① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。（バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。）
- ② ディップスイッチ 1 と 2 を ON（上側）にして接点 1 受信設定モードに移行する。
- ③ 「F6」と現在の設定番号（AL、0～99）が交互に表示される。※「AL」は全番号受信。
- ④ 表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。

（AL→0→1→2…→98→99→AL→の順に変更される）

- ⑤ 設定したい番号に切り替わったら、ディップスイッチ 1 と 2 を OFF（下側）にし設定を終了する。

429MHz 帯設定時

- ① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。(バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。)
- ② ディップスイッチ 1 と 2 を ON (上側) にして接点 1 受信設定モードに移行する。
- ③ 「F6」と現在の設定番号 (AL、00～99、--) が交互に表示される。※「AL」は全番号受信。

①機能ボタンで設定する場合

表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。

(AL→00→01→02…→98→99→AL→の順に変更される)

表示が「--」のときに機能ボタンを押すと「00」になる。

機能ボタンでの設定は「0000」～「0099」、AL になる。

②アンドン送信機で設定する場合

チャンネル、バンク、周波数帯が一致するアンドン送信機を押して、その呼び出し番号に設定する。

- ④ 設定したい番号に切り替わったら、ディップスイッチ 1 と 2 を OFF (下側) にし設定を終了する。

● 接点 2 受信番号設定

426MHz 帯設定時

- ① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。(バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。)
- ② ディップスイッチ 1 と 3 を ON (上側) にして接点 1 受信設定モードに移行する。
- ③ 「F6」と現在の設定番号 (AL、0～99) が交互に表示される。※「AL」は全番号受信。
- ④ 表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。
(AL→0→1→2…→98→99→AL→の順に変更される)
- ⑤ 設定したい番号に切り替わったら、ディップスイッチ 1 と 3 を OFF (下側) にし設定を終了する。

429MHz 帯設定時

- ① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。(バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。)
- ② ディップスイッチ 1 と 3 を ON (上側) にして接点 1 受信設定モードに移行する。
- ③ 「F6」と現在の設定番号 (AL、00～99、--) が交互に表示される。※「AL」は全番号受信。

①機能ボタンで設定する場合

表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。

(AL→00→01→02…→98→99→AL→の順に変更される)

表示が「--」のときに機能ボタンを押すと「00」になる。

機能ボタンでの設定は「0000」～「0099」、AL になる。

②アンドン送信機で設定する場合

チャンネル、バンク、周波数帯が一致するアンドン送信機を押して、その呼び出し番号に設定する。

- ④ 設定したい番号に切り替わったら、ディップスイッチ 1 と 3 を OFF（下側）にし設定を終了する。

● **接点 3 受信番号設定**

426MHz 帯設定時

① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。（バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。）

② ディップスイッチ 1 と 4 を ON（上側）にして接点 1 受信設定モードに移行する。

③ 「F6」と現在の設定番号（AL、0～99）が交互に表示される。※「AL」は全番号受信。

④ 表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。

（AL→0→1→2…→98→99→AL→の順に変更される）

⑤ 設定したい番号に切り替わったら、ディップスイッチ 1 と 4 を OFF（下側）にし設定を終了する。

429MHz 帯設定時

① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。（バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。）

② ディップスイッチ 1 と 4 を ON（上側）にして接点 1 受信設定モードに移行する。

③ 「F6」と現在の設定番号（AL、00～99、--）が交互に表示される。※「AL」は全番号受信。

①機能ボタンで設定する場合

表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。

（AL→00→01→02…→98→99→AL→の順に変更される）

表示が「--」のときに機能ボタンを押すと「00」になる。

機能ボタンでの設定は「0000」～「0099」、AL になる。

②アンドン送信機で設定する場合

チャンネル、バンク、周波数帯が一致するアンドン送信機を押して、その呼び出し番号に設定する。

- ④ 設定したい番号に切り替わったら、ディップスイッチ 1 と 4 を OFF（下側）にし設定を終了する。

● **接点 1 指定色受信設定**

- ① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。(バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。)
- ② ディップスイッチ 1 と 5 を ON (上側) にして接点 1 指定色受信設定モードに移行する。
- ③ 「F9」と現在の設定値 (0～3) が交互に表示される。
- ④ 表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。(0→1→2→3→0→)
- ⑤ 設定したい値に切り替わったら、ディップスイッチ 1 と 5 を OFF (下側) にし設定を終了する。

設定値	内容
0	3色 (赤、緑、黄色) を受信する
1	赤色のみを受信する
2	緑色のみを受信する
3	黄色のみを受信する

● **接点 2 指定色受信設定**

- ① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。(バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。)
- ② ディップスイッチ 1 と 6 を ON (上側) にして接点 2 指定色受信設定モードに移行する。
- ③ 「FA」と現在の設定値 (0～3) が交互に表示される。
- ④ 表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。(0→1→2→3→0→)
- ⑤ 設定した値に切り替わったら、ディップスイッチ 1 と 6 を OFF (下側) にし設定を終了する。

設定値	内容
0	3色 (赤、緑、黄色) を受信する
1	赤色のみを受信する
2	緑色のみを受信する
3	黄色のみを受信する

● 接点 3 指定色受信設定

- ① 裏面にある電池蓋をドライバーで開ける。(バッテリー右上の奥に設定スイッチがあります。)
- ② ディップスイッチ 2 と 3 を ON (上側) にして接点 3 指定色受信設定モードに移行する。
- ③ 「Fb」と現在の設定値 (0~3) が交互に表示される。
- ④ 表面の機能ボタンを押して設定値を変更する。(0→1→2→3→0→)
- ⑤ 設定したい値に切り替わったら、ディップスイッチ 2 と 3 を OFF (下側) にし設定を終了する。

設定値	内容
0	3色(赤、緑、黄色)を受信する
1	赤色のみを受信する
2	緑色のみを受信する
3	黄色のみを受信する

スリム型送信機 工場仕様 (LED 点灯・長押消去機能付) (STR-S 群)

※4桁英数字対応リジョン No.X40A~ (Xは任意の英数字)



短押しすると呼び出し信号を送信し、長押しするとその番号消去をします。

ボタンを押すと LED が点灯します。

送信番号は赤色、緑色、黄色を送信できます。

● 番号変更方法

426MHz 帯設定時 (0~99 で設定可能)

- ① 送信機を逆さま水平の状態にして、送信機の裏側にある設定スイッチ (丸い穴) につまようじなど細い棒を差し込む。穴の奥のスイッチを軽く押すと「ピーピーピー」とブザーが鳴る。
- ② 「ピーピーピー」とブザーが鳴っている間に呼び出しボタンを押す。
- ③ 番号変更モードになり、呼び出しボタンを押すごとに番号が繰り上がる。(0~99)
- ④ 設定したい番号で送信機を元の状態に戻し、2秒そのままにして設定を完了する。

429MHz 帯設定時 (0~9 と A~Z を含む 4桁で設定可能)

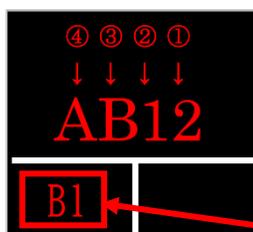
- ① 送信機を逆さま水平の状態にして、送信機の裏側にある設定スイッチ (丸い穴) につまようじ

など細い棒を差し込む。穴の奥のスイッチを軽く押すと「ピーピーピー」とブザーが鳴る。

- ② 「ピーピーピー」とブザーが鳴っている間に設定スイッチ（丸い穴）を押す。
- ③ 番号変更モードになり、呼び出しボタンを押すごとに番号が繰り上がる。
- ④ 設定したい番号で送信機を元の状態に戻し、2秒そのままにして設定を完了する。

②のときに設定スイッチ（丸い穴）を押すごとに1桁目から4桁目の文字を選択できる。
桁は液晶携帯送受信機の左下に表示される。

液晶携帯送受信機画面

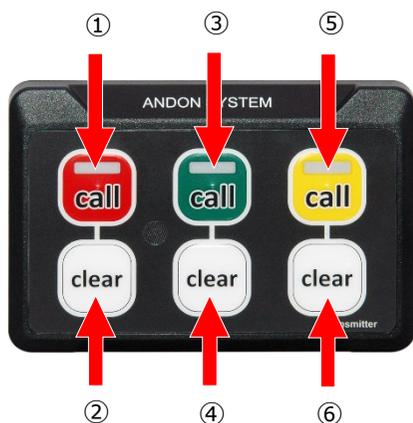


- B1 : 1桁目の文字を0~9、A~Zで設定する
- B2 : 2桁目の文字を0~9、A~Z、空白で設定する
- B3 : 3桁目の文字を0~9、A~Z、空白で設定する
- B4 : 4桁目の文字を0~9、A~Z、空白で設定する

選択中の桁

アンドン送信機 (ATR-001)

※4桁対応リビジョン No.3400~



番号を赤色、緑色、黄色の3色から選んで送信。
色で内容を伝えて呼び出しができます。

- ① ボタン1・・・赤色番号を送信する。
- ② ボタン2・・・赤色番号を消去する。
- ③ ボタン3・・・緑色番号を送信する。
- ④ ボタン4・・・緑色番号を消去する。
- ⑤ ボタン5・・・黄色番号を送信する。
- ⑥ ボタン6・・・黄色番号を消去する。

● 呼び出し / 番号消去

呼び出し : call ボタンを押下 (LED が点灯)

番号消去 : clear ボタンを押下 (LED が点滅)

● 設定モード移行

各種設定を行う場合は、最初に設定モードに移行する。

- ① ボタン 1、ボタン 2、ボタン 5、ボタン 6 を同時に押す。
- ② そのまま 2 秒待つと「ピー、ピピピ」とブザーが鳴り、全ボタンの赤色 LED が点灯する。
- ③ LED が消灯したら設定モード移行が完了。

● 設定モード解除

設定モード移行後、通常の運用に戻る場合は、手動もしくはタイムアウトで設定モードを解除する。

手動で解除

- ① ボタン 1、ボタン 2、ボタン 5、ボタン 6 を同時に押す。
- ② そのまま 3 秒待つと「ピー、ピピピ」とブザーが鳴り、全ボタンの緑色 LED が点灯する。
- ③ LED が消灯したら設定モード終了。

タイムアウトで解除

- ① 無操作で 10 秒経過すると「ピー、ピピピ」とブザーが鳴り、全ボタンの緑色 LED が点灯する。
- ② LED が消灯したら設定モード終了。

● 自局番号設定

- ① ボタン 6 を押したままボタン 3 を押して、3 秒待つと「ピーピーピー」とブザーが鳴る。
- ② 「ピーピーピー」と鳴っている間に、ボタンを押す。

426MHz 帯設定時（0～99 で設定可能）

① 番号増分：ボタン 1

ボタン 1 を押すと、押す度に番号が 1 ずつ増える。長押し操作で 5 ずつ増える。

② 番号減分：ボタン 3

ボタン 3 を押すと、押す毎に番号が 1 ずつ減る。長押し操作で 5 ずつ減る。

③ 1 桁目増分：ボタン 6

ボタン 6 を押すと、押す毎に 1 桁目の番号が 1 ずつ増える。

④ 2 桁目増分：ボタン 4

ボタン 4 を押すと、押す毎に 2 桁目の番号が 1 ずつ増える。

429MHz 帯設定時（0～9とA～Zを含む4桁で設定可能）

① 番号増分：ボタン1

ボタン1を押すと、押す度に番号が1ずつ増える。長押し操作で5ずつ増える。

② 番号減分：ボタン3

ボタン3を押すと、押す毎に番号が1ずつ減る。長押し操作で5ずつ減る。

③ 1桁目増分：ボタン6

ボタン6を押すと、押す毎に1桁目の番号が0～9、A～Zの順に増える。

④ 2桁目増分：ボタン4

ボタン4を押すと、押す毎に2桁目の番号が0～9、A～Z、空白文字の順に増える。

⑤ 3桁目増分：2ボタン

ボタン2を押すと、押す毎に3桁目の番号が0～9、A～Z、空白文字の順に増える。

⑥ 4桁目増分：5ボタン

ボタン5を押すと、押す毎に4桁目の番号が0～9、A～Z、空白文字の順に増える。

設定が完了したら設定モードを解除する。

※ 自局番号を変更すると、ボタン毎の表示番号設定はクリアされる。

● 送信列番号設定

設定モード移行後、

- ① ボタン6を押したままボタン4を押して、3秒待つと「ピーピーピー」とブザーが鳴る。
- ② 「ピーピーピー」と鳴っている間に、番号設定したい列の call ボタンを押す。
- ③ 自局番号設定と同様の手順で番号設定する。

設定が完了したら設定モードを解除する。

中継機（ARP-001）

※4桁英数字対応リビジョン No.000A～



送信機からの呼び出しエリアを拡げることができます。

（約100m・使用状況により変更）

電波の届きにくい場所での使用も有効です。

※別売りのACアダプタ（AAD-001）が必要です。

方式・諸元

項目	詳細
伝送情報	デジタル信号
データ変調方式	GFSK (NRZ 方式)
伝送速度 (bps)	(1) 426MHz 帯設定/1,3ch : 4,800、2ch : 600、4,5ch : 1,200、 6ch~10ch : 600 (2) 429MHz 帯設定時/全チャンネル: 2400bps
送受信周波数 (MHz)	(1) 426Mhz 帯設定時/ 1ch : 426.0375、2ch : 426.0750、3ch : 426.1125、4ch : 426.0250、 5ch : 426.1375、6ch : 426.0500、7ch : 426.0870、8ch : 426.1250、 9ch : 426.0625、10ch: 426.1000 (2) 429Mhz 帯設定時/ 1ch : 429.4625、2ch : 429.5625、3ch : 429.6625、4ch : 429.2875、 5ch : 429.7375、6ch : 429.3375、7ch : 429.3875、8ch : 429.4250 9ch : 429.5125、10ch : 429.6125
送信出力	(1) 426Mhz 帯設定時 : 1mW (2) 429Mhz 帯設定時 : 10mW
外部接点ケーブル仕様	ケーブルサイズ : 0.3sq ケーブル長 : 150mm 接点 : 無電圧接点

サイズ・重量

項目	サイズ W×H×D (mm)	重量 (g)
片面受信表示機	465×112×42	785
両面受信表示機	465×112×49	949
液晶携帯送受信機	48.5×113.5×14.5	68
a 接点出力受信機	100×43×18 (配線除く)	55 (配線除く)
スリム型送信機	85-61 楕円×29	44 (電池除く)
アンドン送信機	90×60×27	88 (電池除く)
アンドン中継機	90×60×27	88

製品の仕様、外観等は予告なく変更する場合がございます。

あらかじめご了承ください。

20250307